

校 訓

新 風

(平成24年度制定)

南中生活三訓

正しい身なり
正しいことば
物と時間を大切に

校 章



刈谷南中学校の校章は、ガン亜科の水鳥「ガン（カリ）」が水面から飛び立つ姿を図案化したものです。

〈校章の変遷〉

昭和22年4月1日 刈谷町刈谷第一中学校として創立し、7月1日には校章が制定されました。当初、校章には「中」の上に第一中を示す「一」が入っていました。その後、昭和23年11月1日の校名変更（刈谷町立刈谷南中学校）に伴い、「一」がなくなり、現在の校章になりました。

青色に願いをこめて

- 青色は、永遠の真理と心の真実、あこがれを秘める。
- 青色は、沈着冷静で清楚な人柄を表現する。
- 青色は、青く澄んだ大空と、はてしなく広がる大海を象徴し、心のゆとりとおおらかさを示す。
- 青色は、「出藍の人たれ」という、父母や教師の祈りをこめる。

刈谷南中学校校歌

見よ近代の

- 一、見よ 近代の工業の
栄ゆくところ ここ刈谷
その名も高き 刈南中
われらの中学 われらの中学
希望は常に 我にあり

- 二、聞け 更新の教育の
華咲くところ ここ刈谷
その中心の 刈南中
われらの中学 われらの中学
栄冠常に 我にあり

- 三、見よ 遥かにぞ山を置き
海また近き ここ刈谷
その自然美の 刈南中
われらの中学 われらの中学
新風常に 我にあり

校歌 見よ近代の

巽 聖歌 作詞
平岡照章 作曲

moderato marciale ♩=108 行進 ♩=120

み よ 一 きん だいの こうぎょうの
さかえゆく ところ ここ かりや
その なも たかき 一 かりな ん ちゅう う 一 われら
の 一 ちゅう が く 一 われら の ちゅう が く
き ぼうはつね に 一 わ れ に あ り

刈谷南中学校応援歌

栄冠めざせ

- 一、きびしい練習 耐えて来た
度胸と技で 体あたり
どとうの攻めと ゆるがぬ守り
栄冠めざせ 刈南中

- 二、つらい練習 つんできた
根性と意気で 体あたり
ねばりの攻めと 乱れぬ守り
栄冠めざせ 刈南中

刈谷南中学校応援歌

小椋鈴子 作詞
岡田庄司 作曲

energico

き び し ら い れ ん しゅう たつ えん て き た た ど きん
う と わ ぎ で た た い あ た り ど ね と ば
う の せ め と と ゆ る が ぬ ま も り 1.2.え い
か ん め ざ せ か り な ん ちゅう

mf
f

marcato

1 こんな学校を目指します

(1) 校訓



～ 新風常に我にあり～

(2) 教育目標

自ら学ぶ生徒
 不断の努力をする生徒
 思いやりのある生徒



正しい身なり
 正しいことば
 物と時間を大切に <南中生活三訓>

(3) 重点努力目標

① 自ら学ぶ授業

- 自分の思いや考えをもって、課題を追究していく生徒
- 意見を交流し、思いや考えを深める生徒
- 分かるようになったこと、できるようになったことや学びの有用性を実感する生徒

② 心と体を鍛える取組

- 仲間とともに追究し、心豊かな学校生活を送る生徒
- 日々の活動を通し、強い意思や体力を養う生徒
- 自立性・自主性・マナーを身に付ける生徒

③ 自己肯定感・自己有用感の醸成

- 刈南中生活三訓「正しい身なり、正しいことば、物と時間を大切に」を基にした教育活動
- 心を磨く「無言清掃」の充実
- 生徒会を中心とした「いじめ0を目指した学校づくり」

生徒会 いじめ0の学校を目指した取組

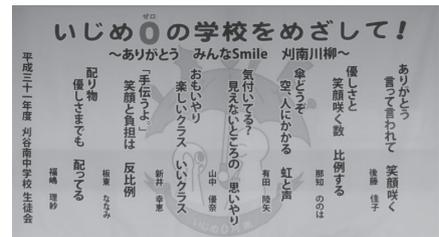
右のマークは生徒会が全校生徒から案を募集し、全校生徒による投票で決定した、いじめ0を目指したシンボルマークです。(H28年度)



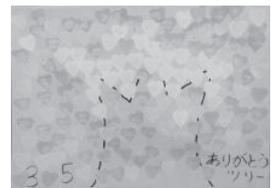
【いじめ0シンボルマーク】

生徒会は、その後もいじめをなくそうという思いをこめて標語を全校生徒から募集したり、

全校生徒でペットボトルキャップを集め、いじめ0のシンボルマークを作ったりしました。



また、「ありがとうツリー」と題して、仲間への感謝の気持ちをたくさんの付箋に書き、この付箋を葉っぱに見立て、学級ごとに感謝の木をつくり上げたりもしました。



【ありがとうツリー】

これらの生徒会活動に一人一人が参加することにより、刈南中全体が「仲間を大切にしよう」とする温かい雰囲気に包まれています。

このように本校では、生徒会活動を主体とした、いじめ0を目指した学校づくりを通して、自己肯定感・自己有用感を育んでいます。